

高温障害の対策をしましょう！

- 高温（日中 30℃以上、夜間 23℃以上）が続くと登熟不良や玄米品質の低下の原因となります。高温時は水の入替頻度を高めましょう。
- 出穂は平年より早まっています。穂揃期 1 週間後の斑点米カメムシ類の薬剤防除も平年より早まりますので散布時期にご注意ください。

1 出穂後の水管理について

- ・ 出穂後の水管理は間断灌がいを基本とします。
出穂 0 日～20 日：湛水 3～4 日、落水 1～2 日を繰り返す
出穂 20 日以降：湛水 2～3 日、落水 3～4 日を繰り返す
- ・ 高温（日中 30℃以上、夜間 23℃以上）時は、水管理を湛水 2～3 日、落水 1～2 日に切り替えるなど水の入替頻度を高めて管理しましょう。
- ・ なお、入水は夕方に行い、朝方に止水すると効果が高まります。

2 出穂状況について

表 1 管内の出穂期について

市町村 地区	幼穂形成期(月/日)		出穂期(月/日)	
	R5 年	平年値	R5 年	平年値
洋野町宿戸	7/9	7/13	8/2	8/6
洋野町阿子木	7/8	7/10	7/30	8/2
久慈市大川目	7/10	7/12	8/2	8/5
野田村泉沢	7/14	7/15	(8/7)	8/9

3 斑点米カメムシ類の薬剤防除について

- ・ 出穂が平年より早まっているため、薬剤防除の時期に注意しましょう。
- (ア) 粉剤による薬剤防除
 - ・ 散布時期は、穂揃期 1 週間後（目安：8 月 6～14 日頃）と、穂揃期 2 週間後（目安：8 月 13～21 日頃）の 2 回です。
- (イ) 粒剤による薬剤防除
 - ・ 散布時期は、穂揃期～穂揃期 1 週間後の 1 回です。
 - ※穂揃期：穂が少しでも見えた茎が、ほ場全体の 90%に達した時期。

※刈取時期については、9月初旬にお知らせします。

- ・ このような情報をタイムリーに入手することに役立つメールを配信しています。
- ・ 右の QR コードからメール作成を開き必要事項を記載の上申し込みください。



お問合せ先：JA 新いわて久慈営農経済センター（TEL：0194-52-1318）
久慈農業改良普及センター（TEL：0194-66-9683）
（E-mail：ce0026@pref.iwate.jp）